

体験授業時間割

Open Campus 2026.3.22

1 限目 11:20 - 12:00

プロスポーツチームはどうやって ファンを集めるのか?

清宮 孝文 特任助教

プロスポーツチームは、試合を行うだけでなく、様々な工夫によってファンを集めています。本授業では、実際のプロスポーツチームの事例を紹介しながら、どのようなアイデアや仕組みによって顧客を集めているのかを学びます。

5号館4階 5402教室

救急救命士の価値とは!!

成川 憲司 准教授

時代が変化するなかで、「救急救命士」ほど、広く求められる国家資格はない!!と自負しております。その大きな理由の一つとして、心臓停止時などの緊急時に力を発揮できることは、消防組織や病院施設だけでなく、一般企業でも救急救命士がいてもマイナス面はありません。また、災害大国の日本において、これほど頼りになる資格はありません。本学は体育大学として歴史を築きあげてきましたが、そういった社会のニーズをとらえ、2014年から保健医療学部を創設し、その一つが救急医療科となっております。今回の体験授業では、救急救命士の魅力を授業風に語りながら、本学科の内容をご紹介します。

8号館1階 8101教室

日体大の「体づくり運動」を体験しよう!

小柳 将吾 助教

「体づくり運動」はいつでも・どこでも・だれでも実施できる運動様式です。座ったままでも体操を体験しましょう。また今回は、スポーツ国際学科の特徴を生かし、英語でも体操を実施してみましょう。

5号館4階 5403教室

2 限目 12:30 - 13:10

遺伝とスポーツ

菊池 直樹 教授

スポーツの才能は生まれつきで決まるのか?筋力や持久力に関わる遺伝子の研究を紹介しながら、「遺伝」と「スポーツ」の関係を考える。

5号館4階 5402教室

スポーツライフと健康: 「する」「見る」「ささえる」スポーツの効果

齋藤 義信 教授

スポーツ庁は、スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、一人でも多くの方がスポーツに親しむ社会を実現することを目的に「Sport in Lifeプロジェクト」を進め、「スポーツによる健康増進」にも取り組んでいます。本体験授業では、「する」「見る」「ささえる」といった多様な形でスポーツ参画と健康への効果を中心に紹介し、「スポーツによる健康増進」施策を考えます。

5号館4階 5401教室

みんなが思っているほど

学校って良い場所ではない?

関 芽 教授

学校ははじめなどの教育問題が解決されれば良い場所だと考えていませんか?学校で教わることは「正しい」という考え方を問い直してみましょう。

5号館4階 5403教室

3 限目 13:40 - 14:20

スポーツ外傷の診断と治療

橋本 俊彦 教授

スポーツ外傷の治療では、早期復帰が求められる。そのためには、正確な診断の元に適切な治療が必要である。外傷の診断は当該部位の画像診断が主となるが、視診・徒手検査～機能検査も診断の一助となる。スポーツ外傷の症例を提示し、運動器診断学について解説する。

5号館4階 5402教室

スポーツ医学って?

～スポーツする君が知っておいて欲しいこと～

伊藤 正明 教授

「スポーツ医学って難しそうだな～」 「覚えることも多そうだな～」 皆さんそう思いますよね? スポーツ医学は、身体の構造や役割(解剖学)、どうやって体を動かすのか(運動学)など色々な内容があります。今回は難しいこと抜きでお話します!

5号館4階 5401教室